



報道関係各位

カートゥーン ネットワーク
 (株)ジャパン・エンターテインメント・ネットワーク
 2009年8月



**ジョージ・ルーカス製作総指揮
 「スター・ウォーズ」の新たな伝説がTVアニメシリーズとなって新登場！
 カートゥーン ネットワークでHD 作品としてCS初放送！！**

アニメ専門チャンネル「カートゥーン ネットワーク」(株式会社ジャパン・エンターテインメント・ネットワーク:執行役員兼ジェネラル・マネージャー:トム・ペリー)は2009年10月3日(土)より、ジョージ・ルーカスが自ら製作総指揮を務めた『スター・ウォーズ/クローン・ウォーズ』を、HD作品の目玉番組としてCS初放送します。

『スター・ウォーズ/クローン・ウォーズ』は、大ヒット映画『スター・ウォーズ』シリーズの最新作として、ジョージ・ルーカス自らが製作総指揮を務め、ルーカスフィルム・アニメーションの最先端 3DCG を駆使し、実写版映画とも、既存のCGアニメーションともまったく違った映像作りを目指した「スター・ウォーズ」史上類を見ないCGアニメーション・シリーズです。



『スター・ウォーズ/クローン・ウォーズ』 10月3日(土)スタート
 毎週土曜・日曜 8:00~8:30 / 17:30~18:00

■ 謎に包まれた「クローン戦争」の全貌が今作で明らかになる！

作品の舞台となるのは、『エピソード2/クローンの攻撃』と『エピソード3/シスの復讐』の間の「クローン戦争」が勃発した時代。銀河系を変えるほど壮大な戦いとなった「クローン戦争」については、『エピソード2』と『エピソード3』の中でわずかに描かれているだけで、その全貌は謎に包まれたままでした。しかし、「スター・ウォーズ」の世界におけるその重要性はとてつもなく大きいのです。この新しいアニメーション・シリーズ『スター・ウォーズ/クローン・ウォーズ』で、クローン戦争の全貌をついに体験することとなるのです。

■ アニメーションで魅せる新しい世界

不朽の名作である『スター・ウォーズ』シリーズ。製作総指揮を務めたジョージ・ルーカスと、監督のデイブ・フィローニをはじめとする製作スタッフは、これまでにない『スター・ウォーズ』を描くために、CGアニメーションに取り組み、劇的なライティングや迫力たっぷりのフレーミングなどを用い、独特でほかにはない雰囲気を作りだしました。「(実写のものをそのままアニメーションにすると)フォトリアルな映像にはしたくなかった。アニメーションは、ストーリーテリングのうえで全く異なる手法であり、それによって実写ではできないことを自由に得られることになるんだ。」とルーカスは説明しています。まったく新しいストーリーと、アニメーションにより大きく飛躍するキャラクターがこのシリーズの見どころの一つとなっています。

■ 実写版にはない新キャラクターの登場

アナキン・スカイウォーカー、オビ=ワン・ケノービ、ヨーダ、R2-D2、C-3POなど、お馴染みのキャラクターに加えて、新しいヒロイン、アソーカ・タノの登場や、実写版ではあまり描かれていないジェダイの騎士キット・フィストーやプロ・クーン、冷酷無比な分離主義勢力のドロイド軍最高司令官グリーヴァス将軍やアサージ・ヴェントレスなどのキャラクターが続々と登場し、シリーズを新しい世界へと導いています。

□■ ストーリー概要 □■

銀河系全体でクローン戦争が激化し、勇敢なジェダイ騎士は秩序を保ち、平和を取り戻そうと必死になっている。だが、銀河共和国は、尽きることのないドロイド軍を率いる邪悪な分離主義勢力に次々と支配されていき、次第にダークサイドの餌食になっていく。そんな中で、アナキン・スカイウォーカーとその弟子アソーカ・タノは、将来に大きな影響を及ぼす重要な任務に送りだされる。ドゥークー伯爵と、ドロイド軍最高司令官のグリーヴァス将軍をはじめとする残忍な手下たちは、アナキンとアソーカを倒すためならばどんな犠牲もいとわない。一方、クローン戦争の前線では、オビ=ワン・ケノービとジェダイ・マスターのヨーダが敵の強力な軍勢に抵抗するために、クローン軍を率いて勇敢に戦っていた・・・。





キャラクター紹介



アナキン・スカイウォーカー

＜浪川大輔＞

若きジェダイの騎士。無謀で反抗的な性格のために、やがてシスの道に堕ちていくが、銀河共和国のリーダー、そして類まれなフォースを持つ理想的なジェダイ騎士である。14歳の少女アソーカがパダワンにつき、教える側の立場に立ったことで、自分がいかにオビ=ワンを困らせていたかを知ることになる。



アソーカ・タノ

＜伊藤静＞

幼い頃にジェダイ・マスターのプロ・クーンに見出され、ジェダイ聖堂で育てられた14歳のトグルータ族の少女。剣術に秀で、優れた戦術家の素質と鋭い頭脳を持ち、異例の早さでパダワンへと昇格するが、若さに任せて突っ走りがちな一面も。ウィットに富む性格は、絶体絶命の状況下でも人を和ませる力を持っている。



オビ=ワン・ケノービ

＜森川智之＞

クローン兵を率いる将軍であり、ライトセーバーの屈指の使い手としても知られるジェダイ・マスター。クローン戦争という激しい闘いの中でも慈悲の心を忘れない。アナキンとは対照的に、どんな状況にも冷静に対処し、常に平和的解決を模索している。銀河系きっての交渉人として知られている。



ヨーダ

＜永井一郎＞

ジェダイ評議会メンバーの最年長者であり、誰よりもフォースに精通したグランドマスター。フォースの本質に関して深い洞察力を備え、それを利用して信じがたい強さと敏捷性を発揮する。アナキンの並外れた能力を見抜きつつも、彼の抑制のきかない感情が招く危険も感じていた。



クローン・トルーパー

＜金田明夫＞

絶対的な忠誠心で共和国に仕えるために辺境の海の惑星カミーノで繁殖され、徹底的に訓練された戦闘兵士。同じ遺伝子と使命を分かち合っているものの、それぞれのクローンは自分の個性に誇りを持ち、髪型やタトゥーなどで自己主張を試みる者も多い。



ドゥークー伯爵

＜羽佐間道夫＞

ジェダイと袂を分かち、シスの暗黒卿ダース・シディアスによってダークサイドに堕ちたジェダイ評議会の元メンバー。別名ダース・ティラナス。分離主義勢力のナンバー2として、共和国を崩壊させるために様々な陰謀を画策している。



アサージ・ヴェントレス

＜磯辺万沙子＞

ドゥークー伯爵が最も信頼を寄せる、冷酷な暗殺者。ダークサイドの信奉者であるが、正式にはシスの弟子ではない。しかし、伯爵によって訓練を受けているため、ツイーン・ライトセーバーを操ることができる。



グリーヴァス将軍

＜後藤哲夫＞

冷酷無比な分離主義勢力のドロイド軍最高司令官。身体の大半がデュラニウム・スチールという強固な物質できている。ジェダイを殺害してライトセーバーを奪う事が趣味。ライトセーバーの技術はドゥークー伯爵から手解きを受けたものである。

●放送概要

『スター・ウォーズ/クローン・ウォーズ』
10月3日(土)より
毎週土曜・日曜 8:00~8:30/17:30~18:00

●スタッフ

製作総指揮:ジョージ・ルーカス
監督:デイブ・フィローニ
製作:キャサリン・ワインダー
脚本:ヘンリー・ギルロイ スティーブ・メルチング
スコット・マーフィー
編集:ジェイソン・W.A.タッカー
音楽:ケビン・カイナ
『スター・ウォーズ』オリジナル・テーマ音楽:
ジョン・ウィリアムズ

写真はすべて TM & (C) 2009 Lucasfilm Ltd. All Rights Reserved.

■カートゥーン ネットワークとは

スカパー!、スカパー! e2、ケーブルテレビ、ブロードバンドで視聴可能なアニメ専門チャンネル。「トムとジェリー」や「パワーパフ ガールズ」など、世界のアニメを24時間放送中です。2009年6月末現在の視聴可能世帯数は、約664万世帯です。

掲載に関するお問い合わせ
マーケティング・コミュニケーションズ部 担当増山/植木
〒104-0061 東京都中央区銀座 6-4-1 東海堂銀座ビル 5F
TEL: 03-5537-1742 FAX: 03-5537-1702 E-mail: prjapan@turner.com